

公表： 6年 3月 1日

児童発達支援・放課後等デイサービス キッズステーションわくわく

職員6名 回収率6名 割合100%

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		十分なスペース個室が確保できるような環境整備に心掛けています。
	2 職員の配置数は適切であるか	6		様々なニーズに対応できる人員を配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		玄関にはスロープを設置し車椅子でも対応できるようにしている。子どもが入っては行けない部屋や触ってはいけない場所にはXなどの子どもの視覚からわかりやすいマークを掲示して工夫をしています。また、トイレに手すりを設置し車椅子が対応できる広さを確保しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6		施設内は午前、午後と消毒し毎日徹底した掃除を行い清潔を保っている。子ども達の活動に合わせた空間も十分配慮しています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6		毎日スタンディングミーティングを行い連絡事項等の確認を行っている。また、月1回の職員会議や評価会議等で利用者様の状態の把握を職員全員で行っています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		事業所に対しての要望等を把握しできる限り迅速に改善できるようにしています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を今後の支援に繋げていくように改善していく。ホームページを現在作成中の為完成次第ホームページへ公表を行います。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6		今後検討していきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		月に1回の施設研修の実施。外部で行われる研修等に参加し職員の資質の向上に努めています。
適切な	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		関係機関と連携を図り情報共有を行っている。また、SNSや電話等で保護者様の相談に応じている。1人1人の状況を理解し個別支援計画書を作成しています。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	アセスメントは行っているが、今後アセスメント方法の見直しを図りニーズや課題がより職員間で共有できるように工夫していきます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6		児童発達支援ガイドラインの示す支援内容項目を選択し1人1人にあった個別支援計画書を作成しています。
13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		個別支援計画書に沿った支援を行えるように確認しながら支援を行っています。	

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		月1回の職員会議で話し合いをし活動内容を決めています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		活動内容がマンネリ化しないように工夫をしています。また季節に応じた活動を取り入れています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6		1人1人の子どもの状況に合わせ環境設定を行い工夫をしています。利用者様の特性に合わせた個別支援計画書を作成しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		毎日スタンディングミーティングを行い連絡事項等の確認を行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	その日にできない時は翌日のスタンディングミーティング等で振り返りを行い情報共有を行っています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		毎日の支援記録や些細な事のヒヤリハットを作成し大きな事故に繋がらないように改善に努めています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		少なくとも6ヶ月に1回は職員間でモニタリング会議を行い見直しを行っています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		サービス担当者会議には児童発達管理責任者が参加し会議内容を後日、職員へ情報共有しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6		関係機関と連携を図り支援しています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				現在は医療的ケア児や重症心身障がいのある利用者様の支援は行っていません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6			現在は医療的ケア児や重症心身障がいのある利用者様の支援は行っていません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			その都度必要時に連携を図り、情報共有を行い相互理解を図り支援しています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			その都度必要時に連携を図り、情報共有を行い相互理解を図り支援しています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			他施設の研修に参加する機会を設けたり施設支援を依頼し利用者様の発達状況等について情報や助言を頂いて支援に役立てています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			6	今後交流の場を検討していきたいと考えています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			6	施設長が(障がい者地域自立支援協議会)参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			SNSで一人一人の利用時の様子の写真、療育内容を保護者様へお伝えしています。

保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	今後必要性があればペアレント・トレーニング等の支援を行っていきます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	ご契約時に可能な限り丁寧にご説明するようにしています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	児童発達支援ガイドラインに基づき個別支援計画書を作成し保護者様へわかりやすく説明を行っています。また内容のご説明後署名、捺印を頂き1部書面を配布しています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	SNSや電話等で悩み等に関する相談をされた際は相談に応じ、必要な助言と支援を行っています。また、必要に応じて相談員さんへ情報共有を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	年に1回保護者会を開催し保護者同士の連携の支援を行っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	ご相談があった際は迅速かつ丁寧な対応を心掛けています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	SNSや通信で行事予定等を随時お知らせしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	SNSの写真の誤送信が1度あったため日頃より個人情報の取り扱いには十分気をつけ再発防止には力をいれています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	利用時の様子等をSNSで保護者様へお伝えしています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	地域の方が参加できるような行事や活動は行っていません。今後、検討していきます。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	職員間は研修や回覧等でマニュアルを周知していますが、保護者様には周知ができていません。今後、周知手段を検討していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	災害時に備え、年2回避難訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	契約時のアセスメントシートで状況確認をしています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	食物アレルギーがある場合は保護者様と連携し対応していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	ヒヤリハットの発生時には月1回の事業所内の会議で内容等を共有し再発防止の改善策の話し合いをしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	年に2回虐待防止研修をしています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	現在身体拘束を行う利用者様はいません。